



## 2019年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年8月2日  
東

上場会社名 ミヨシ油脂株式会社 上場取引所  
 コード番号 4404 URL <http://www.miyoshi-yushi.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員(氏名) 三木 逸郎

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理財務部長(氏名) 小田島 淳悦 (TEL) 03-3603-1149

四半期報告書提出予定日 2019年8月6日 配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2019年12月期第2四半期の連結業績(2019年1月1日~2019年6月30日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年12月期第2四半期	22,325	△3.5	632	39.2	795	24.8	913	123.9
2018年12月期第2四半期	23,135	0.2	454	△44.6	637	△30.4	408	△35.2

(注) 包括利益 2019年12月期第2四半期 324百万円(△15.4%) 2018年12月期第2四半期 383百万円(△61.4%)

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
2019年12月期第2四半期	89	39	—	—
2018年12月期第2四半期	39	69	—	—

## (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年12月期第2四半期	50,816	—	23,647	—	46.5	—
2018年12月期	51,277	—	23,734	—	46.2	—

(参考) 自己資本 2019年12月期第2四半期 23,625百万円 2018年12月期 23,710百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円	銭	円	銭	円	銭
2018年12月期	—	—	—	40.00	40.00	—
2019年12月期	—	—	—	—	—	—
2019年12月期(予想)	—	—	—	40.00	40.00	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2019年12月期の連結業績予想(2019年1月1日~2019年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	46,700	2.3	1,010	35.6	1,110	17.5	1,150	67.2	112	47

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2019年12月期 2 Q	10,306,895株	2018年12月期	10,306,895株
② 期末自己株式数	2019年12月期 2 Q	81,904株	2018年12月期	81,859株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2019年12月期 2 Q	10,225,014株	2018年12月期 2 Q	10,287,810株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（日付の表示方法の変更）

「2019年12月期 第1四半期決算短信」より日付の表示方法を和暦表示から西暦表示に変更しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9
(追加情報)	10
(重要な後発事象)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間(2019年1月1日～2019年6月30日)における我が国経済は、企業収益や雇用環境の改善により、景気は緩やかな回復基調で推移しましたが、米中貿易摩擦の長期化に伴う中国経済の失速などの海外経済の不確実性等により、依然として不透明な状況で推移しました。

当油脂加工業界におきましては、市場の成熟化による需要の伸び悩みと生活必需品に対する節約志向や低価格志向が継続しており、非常に厳しい経営環境で推移しました。

このような状況のなかで当社グループは、既存製品の新たな分野での用途開発や、おいしさや機能性を切り口にした新製品などを上市し、各種展示会の開催や積極的な営業活動を通じて、更なる拡販に努めました。また、生産体制の効率化やユーティリティ費用の削減等の業務改善活動などを推し進め、収益の確保に努めました。

この結果、売上高は223億2千5百万円(前年同期比3.5%減)、営業利益は6億3千2百万円(前年同期比39.2%増)、経常利益は7億9千5百万円(前年同期比24.8%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は9億1千3百万円(前年同期比123.9%増)となりました。

セグメントの業績は以下のとおりであります。

① 食品事業

食品事業につきましては、主要需要先である製パン・製菓市場に対するマーガリン・ショートニング等の主力製品の売上が伸びず苦戦を強いられました。このような状況の下、乳加工食品等の高付加価値製品の拡販に努める一方、各種コスト削減に取り組みましたが、製造コストや物流コストの上昇が収益を圧迫しました。

この結果、売上高は148億9千5百万円(前年同期比5.1%減)、営業利益は1億3千4百万円(前年同期比13.4%減)となりました。

② 油化事業

工業用油脂製品につきましては、主要需要先である合成樹脂、界面活性剤、塗料、ゴム、トイレットペーパー、潤滑油等の業界は前年同期に比べて需要が若干落ちたものの、積極的な拡販により、脂肪酸やグリセリンの販売が順調に推移しました。

界面活性剤製品につきましては、紙・パルプ分野の家庭紙用薬剤が、花粉飛散量の増加と中国での需要の増加により伸長しました。また、化粧品分野の化粧品用クレンジング基剤も市場の好況を受けて、国内・海外ともに堅調に推移しました。環境関連分野の廃水用重金属処理剤については、海外への販売が低調に推移しました。

この結果、売上高は73億6千7百万円(前年同期比0.2%減)、営業利益は4億6千3百万円(前年同期比68.5%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ4億6千万円減の508億1千6百万円となりました。主な減少は受取手形及び売掛金4億8千3百万円、原材料及び貯蔵品3億1千4百万円、投資有価証券7億8千8百万円であり、主な増加は現金及び預金12億1千1百万円であります。

負債は、前連結会計年度末に比べ3億7千3百万円減の271億6千8百万円となりました。主な減少は支払手形及び買掛金6億1千4百万円、借入金3億4千万円であり、主な増加は流動負債のその他5億9千4百万円であります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ8千7百万円減の236億4千7百万円となりました。主な減少はその他有価証券評価差額金5億7千2百万円であり、主な増加は利益剰余金5億2百万円であります。

この結果、当第2四半期連結会計期間末の自己資本比率は、前連結会計年度末の46.2%から46.5%に増加しました。

なお、「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」（企業会計基準第28号 平成30年2月16日）等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、財政状態については遡及処理後の前連結会計年度末の数値で比較を行っております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年12月期の業績予想につきましては、2019年4月23日に公表いたしました連結業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2018年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	5,128	6,339
受取手形及び売掛金	11,991	11,508
電子記録債権	1,561	1,667
商品及び製品	2,407	2,354
仕掛品	564	586
原材料及び貯蔵品	2,591	2,277
その他	419	247
貸倒引当金	△58	△70
流動資産合計	24,607	24,910
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	4,455	4,284
機械装置及び運搬具（純額）	4,516	4,669
土地	5,325	5,315
その他（純額）	718	737
有形固定資産合計	15,015	15,006
無形固定資産		
その他	280	281
無形固定資産合計	280	281
投資その他の資産		
投資有価証券	8,952	8,164
退職給付に係る資産	2,242	2,277
その他	203	203
貸倒引当金	△25	△27
投資その他の資産合計	11,372	10,617
固定資産合計	26,669	25,906
資産合計	51,277	50,816

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2018年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	8,774	8,159
電子記録債務	1,027	987
短期借入金	3,975	3,925
1年内返済予定の長期借入金	3,581	766
未払法人税等	88	315
その他の引当金	7	7
その他	2,194	2,788
流動負債合計	19,647	16,951
固定負債		
長期借入金	3,726	6,250
退職給付に係る負債	2,291	2,258
役員退職慰労引当金	89	89
役員株式給付引当金	6	11
その他	1,780	1,607
固定負債合計	7,895	10,217
負債合計	27,542	27,168
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	9,015	9,015
資本剰余金	5,492	5,492
利益剰余金	6,098	6,600
自己株式	△124	△124
株主資本合計	20,480	20,982
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,874	2,302
退職給付に係る調整累計額	354	340
その他の包括利益累計額合計	3,229	2,642
非支配株主持分	24	21
純資産合計	23,734	23,647
負債純資産合計	51,277	50,816

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2018年1月1日 至2018年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2019年1月1日 至2019年6月30日)
売上高	23,135	22,325
売上原価	19,581	18,542
売上総利益	3,554	3,782
販売費及び一般管理費	3,099	3,150
営業利益	454	632
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	132	152
持分法による投資利益	6	20
その他	114	78
営業外収益合計	254	252
営業外費用		
支払利息	55	68
その他	15	20
営業外費用合計	71	89
経常利益	637	795
特別利益		
有形固定資産売却益	-	541
特別利益合計	-	541
特別損失		
有形固定資産除却損	35	21
特別損失合計	35	21
税金等調整前四半期純利益	601	1,315
法人税、住民税及び事業税	5	266
法人税等調整額	187	137
法人税等合計	193	404
四半期純利益	408	911
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	0	△2
親会社株主に帰属する四半期純利益	408	913

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年1月1日 至 2018年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年6月30日)
四半期純利益	408	911
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	18	△572
退職給付に係る調整額	△42	△14
持分法適用会社に対する持分相当額	△0	-
その他の包括利益合計	△24	△586
四半期包括利益	383	324
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	383	327
非支配株主に係る四半期包括利益	0	△2

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年1月1日 至 2018年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年6月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	601	1,315
減価償却費	818	807
有形固定資産売却損益 (△は益)	-	△541
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△41	-
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△125	△33
厚生年金基金解散損失引当金の増減額 (△は減少)	△532	-
受取利息及び受取配当金	△133	△153
支払利息	55	68
持分法による投資損益 (△は益)	△6	△20
売上債権の増減額 (△は増加)	170	377
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△506	346
仕入債務の増減額 (△は減少)	△582	△653
その他	449	407
小計	168	1,919
利息及び配当金の受取額	144	159
利息の支払額	△56	△68
法人税等の支払額	△161	△46
法人税等の還付額	-	70
営業活動によるキャッシュ・フロー	94	2,035
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
投資有価証券の売却による収入	-	177
有形固定資産の取得による支出	△419	△654
有形固定資産の売却による収入	-	578
有形固定資産の除却による支出	△97	△52
その他	△35	△114
投資活動によるキャッシュ・フロー	△553	△65
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	910	△50
長期借入れによる収入	-	3,000
長期借入金の返済による支出	△468	△3,290
自己株式の取得による支出	△61	△0
配当金の支払額	△412	△412
その他	△5	△6
財務活動によるキャッシュ・フロー	△37	△758
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△496	1,211
現金及び現金同等物の期首残高	4,846	5,128
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,349	6,339

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自 2018年1月1日 至 2018年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	食品事業	油化事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	15,702	7,381	23,084	51	23,135	—	23,135
セグメント間の内部売上高 又は振替高	84	—	84	71	155	△155	—
計	15,786	7,381	23,168	122	23,291	△155	23,135
セグメント利益	155	274	430	24	454	—	454

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸、原料油脂等を含んでおります。

2 セグメント利益の合計は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2019年1月1日 至 2019年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	食品事業	油化事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	14,895	7,367	22,262	63	22,325	—	22,325
セグメント間の内部売上高 又は振替高	65	—	65	71	137	△137	—
計	14,960	7,367	22,327	134	22,462	△137	22,325
セグメント利益	134	463	597	34	632	—	632

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸、原料油脂等を含んでおります。

2 セグメント利益の合計は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

(追加情報)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。